学校番号	３０２６

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ⅲ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	数学Ⅲ（数研出版）						
副教材等	サクシードⅢ＋Ｃ（解答付き）（数研出版） サクシードⅢ＋Ｃ完成ノート（数研出版） スタディサプリ（デジタル教材）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自立した学習の力を身に付けることを大切にして授業を進めていきます。そのため、受験勉強に真摯に取り組んでいきましょう。数学Ⅲは今まで学習した数学ＩＡⅡＢを包括した内容です。また、それに加えて深く学んでいきます。そのため数学ＩＡⅡＢの内容をしっかり学習できていなければ、数学Ⅲの内容は難しく感じてしまいます。そのため、授業の中では今までの復習が出来ているかを適宜確認し、その上で数学Ⅲの内容を学習していきます。数学Ⅲを学習する皆さんにお願いしたいことは①ＩＡⅡＢの復習を丁寧に、かつ十分に行うこと②難しいと感じたら無理に進まず振り返って、自分が分かるところまで戻ることです。丁寧に学習を進めることで、数学を根本的に理解することができるようになります。このような学習は他教科や自分の生活を振り返るとき必ず役立ちます。粘り強く頑張っていきましょう。

2　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、論理的思考力、数学的技能・能力・思考力を身に付けることを目指す。
数学に対する広い視野を持つ。極限、微分法、積分法についての概念や原理、法則を体系的に理解する。教科書に書かれている数学が、数学のすべてではなく、数学とは無限に広がる学問であり身の回りに活用されているものだと深く理解する。
受験勉強も含め、目標のために学習計画を立て自らの意思で学習することができる。また、学習に対して自立した態度を身に付けることにより卒業後も意欲的に学習できる素養を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	極限、微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解している。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。	数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりすることができる。関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返ったりすることができる。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	関数	分数関数 無理関数 逆関数と合成関数	a: 極限、微分法及び積分法についての概念や原理・法則を体系的に理解している。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。 b: 数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりすることができる。いろいろな関数の局所的な性質や大域的な性質に着目し、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりすることができる。 c: 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	小テスト 期末試験	レポート 課題 期末試験	小テスト 宿題 レポート 課題
	極限	数列の極限 無限等比数列 無限級数 関数の極限 三角関数と極限 関数の連続性		小テスト 期末試験	レポート 課題 期末試験	小テスト 宿題 レポート 課題
	微分法	微分係数と導関数 導関数の計算 いろいろな関数の導関数 第 n 次導関数 関数のいろいろな表し方と導関数		小テスト 期末試験	レポート 課題 期末試験	小テスト 宿題 レポート 課題
2学期	微分法の応用	接線と法線 平均値の定理 関数の値の変化 関数の最大と最小 関数のグラフ 方程式･不等式への応用 速度と加速度 近似値		小テスト 期末試験	レポート 課題 期末試験	小テスト 宿題 レポート 課題
	積分法	不定積分とその基本性質 置換積分法 部分積分法 いろいろな関数の不定積分 定積分とその基本性質 定積分の置換積分法 定積分の部分積分法 定積分の種々の問題		小テスト 期末試験	レポート 課題 期末試験	小テスト 宿題 レポート 課題
	積分法の応用	面積 体積 曲線の長さ 速度と道のり		小テスト 期末試験	レポート 課題 期末試験	小テスト 宿題 レポート 課題

3学期	演習	発展的な問題を活用した復習と演習	a: 数学的な表現の工夫について認識を深めている。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりすることができる。 b: 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現することができる。 c: 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づき判断しようとしたりしている。	小テスト	レポート 課題	小テスト 宿題 レポート 課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度